

一般質問通告内容

(令和7年定例会12月会議)

通告番号	質問者	件名と質問の要旨
2	貳又 聖規 (議席番号 10番)	<p>1. 大規模太陽光発電事業について</p> <p>(1) 白老町におけるメガソーラーの現状と課題について</p> <p>① 現在、町内で稼働中・建設中・計画中の大規模太陽光発電について、地域ごとの設置状況（設置数、総面積、予定期・稼働出力）を伺います。</p> <p>② 大規模太陽光発電の導入に伴う固定資産税（償却資産）の推移について、この5年間の年度別の収入額及び将来的な見込額の推計を伺います。</p> <p>③ 発電された電力が町内にどのように還元されているのか、町民の生活や地域振興に具体的にどのような効果があるのか認識を伺います。</p> <p>④ メガソーラーの導入によって生じている地域課題（景観・環境・安全性・住民合意形成等）をどのように捉えているか伺います。</p> <p>(2) 白老町環境基本条例及び環境基本計画との整合性について</p> <p>① 白老町環境基本条例及び環境基本計画（自然環境の保全・生態系保護・アイヌ伝承有用植物の保護）に照らして、町内で計画されている大規模太陽光発電事業が整合しているか見解を伺います。</p> <p>② 建設予定区域における野生生物・植物の調査状況（特にレッドリスト掲載種や希少種）及びアイヌ伝承有用植物の分布調査について必要性の認識を伺います。</p> <p>③ 過去の自然環境調査や保全活動を踏まえ、今後どのように町民・行政が協働して自然環境の把握・保全を進めていくか方針を伺います。</p> <p>(3) 事業者の適格性と撤去責任の担保について</p> <p>① 過去に重大な法令違反を行った事業者の再参入を制限する「欠格要件」の制度化について、町としての検討状況を伺います。</p> <p>② 外国資本を含む事業者の撤退時に、設備撤去がされない場合の履行担保についての考え方と具体的な措置を伺います。</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
2	貳又 聖規 (議席番号 10番)	<p>(4) 住民説明・協議体制について</p> <p>① 現在計画中の大規模太陽光発電事業における「事前協議」「周辺関係者への説明」「工事着手の届出」「工事完了の届出」の進捗状況を伺います。</p> <p>② 説明会に町職員が出席していない理由、適切な情報共有や住民意見の反映の考え方を伺います。</p> <p>③ 住民運動の広がり（しらおい竹浦の自然を守る会、自然を愛する住民の会など）を踏まえ、これらの住民活動をどのように評価し、今後連携していく考え方があるか伺います。</p> <p>(5) 町の基本方針と今後の対応について</p> <p>① 町には法的な権限がなく、事業の中止が容易ではない中で、町民主体の安全・安心な事業運営をどう推進していくのか、具体的な方針を伺います。</p> <p>② 今後、国への法制度の改定要望や条例改正等に向けて、町民・行政・議会の連携が重要になると考えるが見解を伺います。</p> <p>③ 最近の自然災害（台風・土砂崩れ・火災など）を踏まえ、太陽光パネル設置によるリスクに対する安全対策や責任所在についての認識と方向性を伺います。</p>

答弁を求める者 町長